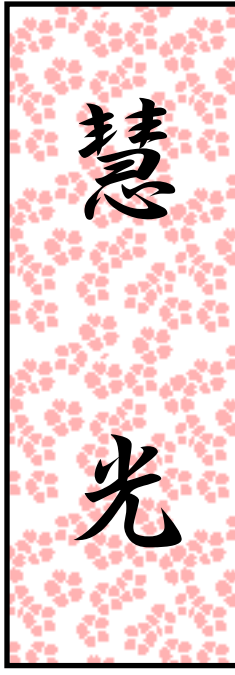




▲ 木村天音ちゃん、ご家族・祖父母と一緒に初産式 (11月15日撮影)



金光寺寺報 第234号 発行所 金光寺 宮崎県西臼杵郡 五ヶ瀬町大字鞍岡 5927番地 ☎ 0982 83-2338

今月法語カレンダーのことば

智慧・慈悲のはたらきそのものが「仏」なのです

坂東性純師は『はたらく仏さま』という本のなかで、次のようにいわれています。「じっとしている仏さんは物体なのです。対象化された仏さんです。この動いてやまない仏様の実態は何かというと智慧と慈悲なのです。智慧と慈悲は一刻も休みはなくはたらいております。智慧と慈悲の渾然一体としたはたらきが仏様であり、そのはたらきを『仏』というわけです」と書かれた続きに、表記の言葉が続くのです。端的に言えば、仏さまは「はたらき」であるということです。

親鸞聖人は、「智」という文字は、さまざまなものをも分別し、思いはからうという意味をあらわすといわれるのです。そのうえで、「慧」はこの分別が定まってあれこれ揺れ動かない、不動の意味をあらわすと書かれています。その両方の意味が込められている

のが、「智慧」であるといわれています。さらに和讃を見ますと、「智慧の念仏」とか「信心の智慧」という表現に出会います。「智慧の念仏」とは、「智慧そのものはたらきである念仏」という意味であり、「信心の智慧」とは、「信心という智慧。信心即智慧」ということなのでしょう。

いま、この私の上で、「信心の智慧」となってはたらいていらしゃる阿弥陀さま。そして、必ず「信心の智慧」を得させようとはたらいておられる阿弥陀さま。そのはたらきの他、別に仏さまがおられるのではなかったのです。私たち一人ひとり、みな、阿弥陀さまともあったのです。そう気づいて歩む人生が、親鸞聖人のいわれた仏道であったのでしょう。

(本願寺出版社刊「大乘」誌掲載 『月々のことば』より抜粋 転載)

仏事お休みのお知らせ

下記の日には緊急を除き仏事はお受けできません。ご協力をお願いします。

◎ 12月 22日 (終日)

2021年 ◎ 1月 4日~6日 12日~14日

7月号寺報「金光寺のひと月」欄に「6月4日 田上ナミ子様 25回忌 田上喜盛様 13回忌」の掲載を脱漏しておりました。田上家の皆さま、田上家有縁の皆さまには不快な思いをお与えしたことを深くお詫び申しあげ、ここに掲載いたします。申し訳ありませんでした。

11月、次の金光寺門信徒の方がご往生なさいました。謹んでお悔やみ申し上げます。

2020年11月20日満91歳 スクナ原 那須 智子様 2020年11月24日満81歳 古賀西 木村 光俊様

ホームページ開いています。

URL https://konkouji.jp/

12月7日現在アクセス数 111,190人

したいさのこと眼とさ不がいの加れたの気齒で院きはこぶのほはえ人の... (松井卓郎)

金光寺のひと月

Calendar table for December with dates and names of deceased members and their memorial services.

任職ひとりごと